

社協職連協にゆ〜す



第32号

発行：茨城社会福祉協議会職員連絡協議会

令和元年6月7日 発行

令和元年度事業計画

新しい時代の幕開けです。茨城社会福祉協議会職員連絡協議会も「職連協のこれからを考える委員会」が設置され、新たなスタート地点に立とうとしています。皆様の参加とご協力をいただき、ますますの地域福祉発展のため次のとおり組織運営・活動を行います。

○研修活動

- ・関プロ合同研修への参加・助成
- ・ポータル会議の実施・社協職員新任・初級研修の開催
- ・支部研修の促進

○広報活動

- ・「職連協にゆ〜す」の発行
- ・茨城県内社会福祉協議会事業概要及び職員設置状況調査」の作成
- ・茨城県内社会福祉協議会職員名簿の作成

○支部活動活性化事業

- ・支部活動助成事業の実施
- ・支部長との連携
- ・支部運営委員への支援

○福利厚生・互助事業

- ・退職記念品等の贈呈

○他団体との連携

- ・関東ブロック社協職員の会連絡会
- ・茨城県社会福祉協議会
- ・茨城県民間社会福祉事業従事者互助会
- ・茨城県市町村社会福祉協議会事務局長会

○会務

- ・理事会 (年4回)
- ・代議員会 (年2回)
- ・監事会 (年1回)

○その他

社協職員新任・初級研修

社協職員としての心構えや組織の理解や業務に対する知識、基本姿勢の習得、新任・初級職員間のネットワークを構築することを目的として、新任・初任者研修を次のとおり開催します。この機会に交流を深めましょう。

◆とき 7月4日(木)～5日(金)

◆ところ いこいの村涸沼

◆対象者 採用後5年以下の職員で

全日程参加(宿泊)できる方

◆参加費 一人15,000円

職連協より助成あり。

・正会員及び準会員＋賛助会員

一人あたり4,000円助成

・賛助会員の場合

一人あたり2,000円助成

(参加費から直接減額します)

◆申込方法 各社協へEメールで送信

した申込書に必要事項記

入の上を返信して下さい。

◆問合せ

県社協福祉のまちづくり推進部

電話029-243-3805

第56回関プロ合同研 東京大会のテーマは

共創！社協の真価を発揮し、

地域の進化・深化・新化をめざす

7月29日(月)～30日(火)の二日間、第56回関東ブロック市町村社協職員合同研究協議会が東京で開催されます。地域福祉推進のために社協の真価を発揮しながら、それぞれの地域づくりや取り組みをさらに進め、そして深め、新たなネットワークづくりや実践の可能性を探るため、共に学び合ひましょう。

茨城県は、第1分科会「生きづらさを抱える人たちに寄り添う居場所づくり」を新潟県と一緒に担当します。

職連協より参加費の助成もありますので、皆さま奮ってご参加ください。

職連協のこれからを考える委員会よりお願い

全会員を対象とした「職連協のこれからを考えるアンケート」を実施しています。

(6月14日締切)

パソコンまたはスマホから回答できる簡単な内容ですので、ご協力をよろしく願います。



茨城職連協 平成30年度の事業報告概要

○理事会（2回）・代議員会（1回）・監査（1回）開催

●理事会（3回開催） ●代議員会（1回開催） ●幹事会（1回開催）

●職連協のこれからを考える委員会（2回開催）

●「平成30年度みんなの幸せづくりをすすめる研究会（通称：ボヌール会議）」（9回開催）

- ＜第1回＞ H30. 4.18 講話「茨城県型地域包括ケアシステムのこれまでと展望」他
- ＜第2回＞ H30. 5.16 みんなの幸せづくりをすすめる研究会の反省と課題について
- ＜第3回＞ H30. 6.20 地域共生社会実現に向けてのグループワーク、課題検討会議について
- ＜第4回＞ H30. 7.18 社協・生活支援活動強化方針チェックリストを使った演習
- ＜第5回＞ H30. 9.20 地域共生社会の実現に向けた実践報告 他
- ＜第6回＞ H30.11.28 第1回オープンミーティングの振り返り他
- ＜第7回＞ H30.12.19 「住民の『我が事』意識を導くための自社協の活動」について
- ＜第8回＞ H31.1.30 「住民の『我が事』意識を導くための自社協の活動」についてグループワーク
- ＜第9回＞ H31.3.6 地域共生社会の実現に向けた実践報告 他

●第55回関東ブロック都市町村社協職員合同研究協議会

H30.7.12～13 於：山梨県・・茨城県から12名参加

- ・基調講演「地域を元気にする秘訣」
～鹿児島県鹿屋市串良町柳谷地区(やねだん)の取り組みから学ぶ～
講師：豊重 哲郎氏（柳谷地区自治公民館・館長）
- ・分科会・・全6分科会
- ・分科会報告会・・武蔵野大学人間科学部社会福祉学科 渡辺 裕一教授
- ・記念講演・・「夢を育て、自立を促す子育て」
講師：平野 真理子氏（平野卓球センター主宰・平野美宇選手のお母さん）



▲12月のボヌール会議の様子

●広報・啓発活動

- ◆職連協ニュースの発行(年1回) ◆茨城社会福祉協議会職員連絡協議会名簿：メール送信
- ◆茨城県内社会福祉協議会事業概要及び職員設置状況調査データブック2018作成

鹿行支部の活動紹介コーナー

鹿行支部は、茨城県の南東にある鉾田市・鹿嶋市・行方市・潮来市・神栖市の5市社協で成り立ち、会員数は58名です。昨年度は、支部で2つの研修、1つの交流事業を企画・開催しました。

茨城県・鹿嶋市共催 総合防災訓練に参加

昨年8月、茨城県・鹿嶋市共催の大規模複合災害を想定した総合防災訓練が実施され、災害ボランティアセンター設置訓練を行いました。

当日は鹿嶋市のボランティア、かしま青年会議所、日赤奉仕団、県社協の皆さんなど60名が参加しました。参加者は運営側とボランティア側をそれぞれそれぞれ体験し、人の流れを考慮した効率的なスペースの配置や説明のポイント等を確認していました。

伝え、広め、そして繋がる 広報研修会

1月に開催した鹿行支部の広報研修会。今回はラチオつくばでパーソナリティも務める山田智彦さんを講師に招き、広報というテーマのもと業務に携わる職員等26名が参加しました。

社協活動を広く地域住民に知ってもらうことは、どの社協にも重要な課題といえます。

その課題に対して「社協とは何?」「目的とする活動は?」「活動を伝えたい相手は?」などのテーマでグループワークを行ったり、伝えたい年齢層に対して用いる様々なツール(紙媒体、SNSなど)について解説をしていただきました。

今年度の会員交流会は、スターライト・ディスプレイランドを計画中。和気あいあいと楽しく活動しています。

「山田タボシ」の芸名でラジオにも出演されている山田智彦さん。笑いを交えた軽妙なトークで和やかに講義を進行してくださいました

